

全国病児保育協議会のホームページ

<http://www.byoujijoiku.ne.jp>

全国病児保育  
協議会  
広報委員会

# 病児保育協議会ニュース



=今号の目次=

1頁 協議会メール 厚生労働省訪問レポート

2頁 加盟施設紹介

河村病院病児保育園クララ

病児保育室のこのこ

今野小児科医院病児保育室ピノキオ

池田病院チックタック童夢館

3頁 加盟施設紹介

もり小児科医院病児保育室みどりキッズ

広報委員会からのお願い

第17回全国病児保育研究大会 in 福岡概要

4頁 ブロック便り

ブロック便り 関東ブロックから

ブロック便り 熊本ブロックから

5頁 ブロック便り 近畿南ブロックから

6頁 第17回全国病児保育研究大会参加登録および一般演題募集ご案内

7頁 診察室から9・PICK UP BOOK1

8頁 病児保育協議会発行の書籍紹介

平成20年開催第18回研究大会のお知らせ

新規加盟施設紹介

## 協議会メール

### 厚生労働省訪問レポート

全国病児保育協議会 副会長 二宮 剛美

第16回全国病児保育研究大会 in 大阪で、行政説明していた厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長の佐藤敏信氏が、医政局指導課長に移動されました。岡山大会に続き、判りやすく切れ味の良いお話が印象的でした。協議会への助言をさらにいただくことと期待をしていた矢先でしたので残念です。そうではありませんが、大阪での御礼と新課長へのご挨拶をするべく9月28日に厚生労働省を訪問しました。

全国病児保育協議会からは藤本保前会長、木野稔新会長、高崎好生、池田奈緒子、二宮剛美3人の新副会長の5名で、私どもの役員交代と引き続き毎年研究大会に厚生労働省から行政説明に来ていただくよう協力要請もしてまいりました。

雇用均等・児童家庭局母子保健課の千村浩課長(新)と皆川玲子係長が対応されました。木野稔会長から当協議会の現況と今後の活動方針(地方支部設置、リスクマネジメントパイロットスタディ計画、保育所型病児保育拡充に対する要望など)を説明いたしました。

厚生労働省から公式文書を頂いたわ

けではありませんが、後日東京で開催された運営委員会での帆足英一顧問の解説もお聞きしますと、厚生労働省としては来年度予算概算要求で、乳幼児健康支援一時預かり事業とその周辺事業を病児・病後児保育事業としてまとめる意向を出したようです。

母子保健課が進める保育所センター型は、これまで医療機関型でのみ実施してきた「病児」保育について保育所型でも病児保育が出来るように拡大したもので、職員2名以上配置可能な施設(主にA型保育所)を対象とし、希望のあった施設のみで実施するが、指導医等医療機関との連携を図ることを必須とし、病児保育加算として初めての医師の手当て(指導医手当て)が明確にされました。日本医師会の手承も得ているとのことでした。

18年度の補正予算に入る可能性があり、画期的なことです。保育所自園型については、保育課が予算請求を行っているものであり、看護師が配置されている保育所においても実際には保育士として勤務しているが、さらに保育士を加配することにより、看護師をフ

リーとし、保育中の児童が発熱等した場合に対応できる体制を整えることになります。こちらの方式は各保育所の嘱託医が関わるべきものです。

ということで、来年度から保育所型病児保育および病後児保育が拡充されることが予想されますので、当協議会としても保育所施設と保育士、保育所看護師の方々の加入促進、活動強化が急がれます。具体的な方策については、会則規約改定委員会が動き出していますので、運営委員会は意思決定に関し、その答申を参考にすることになると思います。

今回の厚生労働省訪問で私にとって印象が深かったのは、藤本保前会長が、狭い厚生労働省の一角で、まさに膝を交えながら、担当官に対して堂々と、熱心に「ものを申す」姿でした。多忙な担当官に気兼ねして思わず藤本先生の袖を引っ張らないといけなのではないかと心配になるほどでした。例年このように熱心に闘っていただいていたのが一瞬に理解出来ました。

以上広報委員会からの緊急原稿依頼にて取り急ぎ簡易レポートとしてご報告します。

# ★ ★ 加 盟 施 設 紹 介 ★ ★

## 河村病院

### 病児保育園クララ

当園は、岐阜市から委託を受け、医療機関併設型の病後児保育として平成9年に河村病院内に開設し、4年後には、保護者のニーズに応える形で「病児保育園クララ」として再スタート、現在10年目を迎えています。

おもちゃや絵本を使うなどの室内遊びは勿論のこと、四季折々の花が咲き乱れる中庭の散歩や、明るい陽射しの降り注ぐサンルームでの木馬遊び等、一人一人の病状に応じてゆったりと子ども達が過ごせるよう心がけながら日々の保育看護に当たっています。

わざわざ当園に立ち寄り元気な姿や成長振りを

見せてくれる子どもおり、一期一会の出会いの大切さも日々実感しています。

これからも、子育て真っ最中の保護者にとって、“力強い応援団”であり続けるよう頑張っていきたいと思えます。

保育士 松本美智子  
所在地：501-3144  
岐阜県岐阜市芥見大般若1丁目84番地  
TEL：058-241-3311



## 病児保育室のこのこ

「このこ」は平成18年9月に自力で開設した、単独型病児保育室です。

自宅1階を改装し、アットホームな保育を目指しています。

子どもたちに「お熱があるときには、このこのおばちゃんの家でお迎えを待つんだ」と思っていたら、そんな普通な家のイメージを切にしています。

実際に初めて見学に来られた保護者の方からも「本当に普通の家ですね」「もっと病院っぽいのかと思いました」と驚かれることも多あります。(ちょっと普通すぎて、通り過ぎてしまうことも

あるようです) まだまだ地域に根ざすには広報の力不足を感じています。ですが、地域の子どもたちの育ちへのお手伝いがした仕事と子育ての両立で悩む、以前の私のような方々のお力になればと、大きな夢を抱いて、日々の保育に携わっています。

看護師 佐村真紀  
所在地：大阪市東淀川区東淡路3丁目4-15  
TEL：06-7501-9416



## 今野小児科医院

### 病児保育室ピノキオ

千葉市の委託を受けて平成15年4月に医療併設型の病児保育室として開設しました。定員は4名で、0歳児～小学校低学年までの子ども達をお預かりしています。保育士は、常時2名体制です。

保護者の方とのコミュニケーションを大切に、なるべく意思の疎通が円滑に行えるように日々心掛けています。

開室して3年9ヶ月が経過しましたが、あの病状とあの年齢である保育で良かったのだろうか？と振り返る習慣は、これからも大切にしていきたいと思えます。

子ども達の何気ないひとことや笑顔、保護者か

らの感謝の言葉に、心が温まる時があり、明日への意欲になっています。

安心して子どもを預けられる保育室だと、保護者の方に感じていただけるように、保護者の気持ちに耳を傾け、温かい気持ちで、病児にも保護者にも接していきたいと思えます。

保育士 今野摂子  
所在地：263-0041  
千葉市稲毛区黒砂台3丁目2番地51号  
TEL：043-256-8779



## 池田病院

### チックタック童夢館

鹿児島中央駅から、徒歩5分程の所にあり鹿児島市乳幼児支援一時預かり事業の委託を受けた定員13名の医療機関併設型施設です。

スタッフは、パート看護師3名常勤保育士3名パート保育士2名登録保育士2名です。

池田病院に続いて16年11月に取得したISO9001を運用して、'最善の心あたたかな保育看護'を目指しています。

また、池田病院の診療時間が9時から21時なので、症状の悪化があったときはお迎え時に診察できる点、厨房が症状に合わせた食事を提供してくれる点はちょっと自慢

です。 安心・安全・満足・笑顔・あたたかいまなざしや言葉を念頭において、育児にがんばっている保護者の方たちのよりどころになれるよう、子ども達の病気回復、成長に関わり続けていきたいと思えます。

看護師 中園みどり  
所在地：890-0046  
鹿児島県鹿児島市西田4丁目4番12号  
TEL：099-255-3737



# ★ ★ 加 盟 施 設 紹 介 ★ ★

## もり小児科医院 病児保育室みどりキッズ

平成16年4月にもり小児科医院の2階に医療機関併設型で開設し、同年10月に広島市の「乳幼児健康支援一時預り事業」の委託を受けました。

定員は4名ですが、面的には6名まで利用可能です。部屋は3つあり、病気や病状により部屋を使い分けています。子ども1人1人の病状に合わせて、ベテランの看護師と保育士で家庭的な保育を心がけ不安を感じないような、看護・保育に努めています。

また保護者とのコミュニケーションをしっかりとる事も大切にしています。保護者から「病児保育室があって助かりま

す」とか、登園許可が出た利用児から「明日も来るね」とスタッフにとって元気の源となる嬉しい言葉を聞くこともあります。

これからも地域と連携し、お母さん達の子育てに、少しでも役立てるようスタッフ一同努力を重ねて参ります。

保育士 三井正子  
所在地：734-0005  
広島市南区翠 2-27-27  
TEL：082-251-1787



## 広報委員会からのお願い

協議会加盟施設・準会員のみなさん、病児保育ニュースをご愛読ありがとうございます。

広報委員会では、病児保育ニュース通常号を年4回発行すべく作業を進めています。ぜひ、広報委員会からの原稿依頼に積極的に御協力下さい。

また、施設紹介の原稿・御意見等もどしどしお寄せ下さい。送り先は以下の広報委員まで

- 〒036-8092 青森県弘前市城東北 4-4-20 城東こどもクリニック ことりの森 担当：竹内  
TEL：0172-29-3112 FAX：0172-29-3118
- 〒266-0031 千葉県緑区おゆみ野 3-24-3 バンビーノ 担当：佐藤  
TEL：043-293-2503 FAX：043-293-2503
- 〒458-0006 名古屋市緑区細口 3丁目 531 なずな病児保育室 担当：前田  
TEL：052-877-7588 FAX：052-877-7595
- 〒536-0001 大阪市城東区古市 1-19-23 大阪福祉事業財団すみれ乳児院 すみれこどもケアルーム 担当：小田  
TEL：06-6934-8868 FAX：06-6934-8868
- 〒735-0021 広島県安芸郡府中町大須 3丁目 8-56 まずだ小児科内病児保育室バンビ 担当：増田  
TEL：082-508-2323 FAX：082-508-2324
- 〒861-4131 熊本県熊本市新土河原 2-8-34 NPO法人チャイルドサポートみるく 担当：永野  
TEL：096-320-5166 FAX：096-320-5167
- 〒870-0943 大分県大分市片島 83-7 大分こども病院キッズケアルーム 担当：藤本  
TEL：097-567-0005 FAX：097-568-2970

# 第17回 全国病児保育の未来を 拓こう 保育の資質向上をめざして

## 第17回 全国病児保育研究大会

●日時 平成19年7月15日(日)～16日(月祝)  
●会場 福岡国際会議場  
会頭/高崎好生 実行委員長/井上賢太郎

現在、実行委員会では、今年7月15日・16日に開催されます第17回全国病児保育研究大会・福岡大会の成功を期して鋭意準備を進めているところです。

厚生労働省は乳幼児健康支援一時預り事業とその周辺事業を見直し、病児・病後児保育事業としてまとめる意向を示しています。今後、保育所型の病児・病後児保育が拡充されることが予想されます。それに伴い、研修や研究発表の場となる本研究大会の役割がますます大きくなってきました。

多くの皆様のご出席と研究発表を賜りますようお願い申し上げます。福岡大会のホームページURL:<https://apollon.nta.co.jp/byoujhoiku17/>を是非ごらん下さい。



- ◆プログラム
- 特別講演 (横山正幸/福岡教育大学教授)  
「これからの育児中の家庭支援のあり方」  
—発達の視点から育児問題を考える—
  - 基調講演 (帆足英一/全国病児保育協議会顧問)  
「病児保育の資質向上(仮題)」
  - 教育講演1 (武谷 茂)  
「保育における病児の印象診断」
  - 教育講演2 (濱野良彦)  
「歯とこどもの心のつながり」
  - 教育講演3 (吉永陽一郎)  
「育児支援スタッフのための育児支援のノウハウ」  
基礎研究プログラム、分科会(一般演題)、ポスター発表など



主催：全国病児保育協議会 <http://www.byoujhoiku.ne.jp>  
事務局：しんどう小児科医院 TEL.092-865-7100 FAX.092-865-7200  
後援：福岡県・福岡県医師会・福岡県小児科医会・福岡地区小児科医会・日本女医会・福岡県看護協会・福岡市保育協会

# 東 西 南 北 ブ ロ ッ ク 便 り

## 関東ブロックから 第5回関東ブロック大会 いなみ小児科附属病児保育室ハグルーム 稲見 誠



第5回関東ブロック大会が平成18年11月12日に明治製菓本社ホールにて開催されました。

会場が東京駅すぐという事もあり、関東各地から78施設284名の参加者がありました。今回は「交流」というテーマを掲げ、結婚式バージョンでの開催です。会場は分科会別にテーブルをグループに分け、机には「鶴」「亀」「松」「寿」など15の札を立て、ウェディングマーチで皆様をお迎えしました。

3名の先生からのシンポジウム



で始まり、その後その席のまま皆でお昼を食べて交流を深めて頂き、分科会に突入という形式でした。席は最初から決められていた為、朝からずっと同じテーブルで過ごし、そのテーブルでの交流を楽しんで頂きました。

最後に今回のゲスト山中龍宏先生の講演で終了したわけですが、朝から夕方までという長い時間、盛況の内に幕が閉じたのは、一重に参加者の皆様の「学びたい」という意識の高さにあると思っています。

実は、今回あまりの参加者の多さに、これでは交流ができないのではないかと危惧もありました。でも、78%という驚異的な回収率のアンケートの結果で「このままでよい」が64%「楽しかった」が83%「来年も参

加したい」は92%という大変嬉しい回答を得ました。

また、今回が初参加の方、全国大会に未参加の方も各半数を占めてました。中には、こんなに沢山病児保育に関っている人がいるのに驚いた、初めて他施設の方に会った、などの声も上がりました。今回、大会を運営して、今まで施設同士の交流がなかった事を実感しました。つまりは、他施設の状況などがわからないまま問題解決していた為、あらゆる点で視野の広がりが無い現状だったわけです。

参加者の88%が看護師、保育士です。その皆様が今回1人でも悩みを話し合える仲間が出来た事を願い、また来年の開催に向かいたいと思っています。

## 熊本ブロックから 第1回熊本ブロック大会 NPO法人チャイルドケアサポートみるく 永野 和子

第1回熊本ブロック研修会を平成18年11月3日、熊本市の県民交流館パレオで開催しました。熊本市、玉名市、人吉市、合志市、山鹿市、菊陽町、大津町の10施設から32名と、こども緊急サポートネットワーク・熊本[緊サポ実施施設]から、サポーター11名



の43名の参加がありました。

今回は実施前に、各施設にどのような内容の研修会を希望するかというアンケートをとり、まず午前中は、熊本崇城大学薬学部教授松倉誠先生から「発達の遅れ、心理精神の異常のとらえ方とその対応・支援法」のご講演がありました。各施設とも、障害児の入室希望があるということで、利用があったときに、どのようにかわっていけばよいのか、また安全にお預かりするには、どのような点に注意すればよいのかを、細かくお話いただきました。

これから、病児保育室でも多様なニーズに、専門性を持ってお預

かりをしていかなければならないという認識を、参加者一同が持ち、支援の必要な子どもたちにとって、快適な病児保育室であるためには、どのような点が必要とされてくるのかがよくわかり、とても勉強になりました。

また、午後からは各施設で運営上で困っていることなどを事前にあげていただき、アドバイザーに、支部長の前田利為先生、浦本恭子先生、杉野茂人先生、松倉誠先生になっていただき、参加者がワークショップ形式で話をし、小児科医の立場からご助言をいただく時間を設けました。

一番、話が盛り上がったのは、予約の時間や方法、またキャンセルの方法などについてでした。やはり病児保育室での一番の問題は、入室者が当日の朝まで確定しないことであるということで、このことは、病児保育の永遠のテーマであると思いますが、転送電話

# 東 西 南 北 ブ ロ ッ ク 便 り

を使い、早朝夜間も受付を行っているところや、インターネットをつかい予約ができるようになっていところなど、様々な工夫が見られました。

また、ヒヤリハットも、事例挙げながらの検討をおこない、アド

バイザーの先生たちからのご助言もいただき、安全な病児保育室の運営につなげることができました。このように、実施施設が一同に会し、研修会がもてるということは、日々の保育の中で役に立つことをたくさん知ることがで

きるので、とても有意義なことと感じました。

今後も、定期的にいろいろな側面から見た「病児保育」をテーマに研修会をかさねていきたいと思っています。

## 近畿南ブロックから 第8回近畿ブロック南学習交流会 病児保育リトルベアー 佐久 章

第8回を迎える近畿ブロック南の学習交流会は、八尾市にある八尾徳洲会総合病院を会場に行われました。当日は50名という多くの方々に参加していただく事ができ、「見逃してはいけない症状」「接遇について」「お薬について」のそれぞれのテーマで、講師の先生方のお話を伺う事ができました。

はじめに「見逃してはいけない症状」では、大阪労災病院小児科部長川村尚久先生にお越しいただき、講義をしていただきました。子どもの病気の判断の仕方から、症状別(発熱・嘔吐など)の観察点と判断の仕方についてのお話から、感染経路と感染予防についてのお話を伺う事ができました。さらには疾病毎の治療と予防



に関する講義を行っていただき、日々病気の子も達と関わる立場から、大変学び多き時間となりました。

次にランチョンセミナーとして八尾徳洲会総合病院薬剤部の神原永長先生に「接遇について」と題し、講義を行っていただきました。電話対応の基本から敬語の使い方までお話ししていただき、わかっているようでわかっていない事を様々に教えていただく事ができました。病児保育・病後児保育という利用者との殆どが初対面であるという場所であるがゆえに、施設の印象を左右する電話での対応の重症性を再認識する事ができ、大変貴重な内容の講義となりました。

最後に、同じく神原永長先生に寄って何でも相談として「お薬について」のお話しをしていただきました。“食前の薬を食後に飲んでもいいのか?” “どのくらい前の薬なら飲んでもいいのか?” “1日3回の薬はどのくらいの間隔で飲んでもよいのか?” など多岐に渡る質問にわかりやす



く回答していただく事ができました。この講義を通じて、予薬を行う立場から薬に関する知識を幅広く持つ事が重要であると感じさせられました。

全ての講義が終了した後は、事前に募集した各施設の悩み事や質問内容毎にグループに分かれ、それぞれ「運営・体調管理」「保育内容」「子どもを取り巻く状況と保護者への対応」をテーマとして討議を行っていきました。施設毎に状況が違う中で、互いの意見を話し合い、互いに学びあう事ができました。

多くの施設が参加していただいた今回の交流額集会を契機に、今後の学習交流会でもより多くの施設の方々に参加していただけるよう、近畿ブロック南の事務局として多くの方々のご意見を伺いながら、利用者の為になる研鑽の場であり続けると共に、施設間の連携を深め、日々の保育看護の活力となり得るような場であり続けたいと思います。

わたしたち近畿ブロック南は、年に2回、学習交流会を行い病児保育の質の向上や連携に努めてい



るほか、きんみな通信を発行しています。これは、学習会の報告と各施設から“遊びの紹介”や“流行性の病気”、“研修会などのお知らせ”などを自由に書いていただいているもので、12月には第2号ができました。学習交流会の時間の中では紹介できなかったことなども交換できる場になり、そのお知らせを見て“自分のとこ

ろでも、こういうことができるかな” “こんな研修会があるなら行きたい” “など、声を寄せていただいています。病児保育が増えていく中で、今後も学習交流会や通信づくりなどを充実させ、情報交換や問題について話し合う機会を多くもっていきたいです。

社会福祉法人海の子学園げんきっこホーム 山本さおり

# 第17回全国病児保育研究大会 参加登録および一般演題募集ご案内

## 【参加登録要領】

・お申し込み方法：下記の研究会ホームページから直接申し込んで頂くか、登録フォーマットをダウンロードして、連絡先（氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）など必要事項をご記入いただき、E-mailに添付して下記アドレスまで送信してください。

・研究会ホームページURL  
<https://apollon.nta.co.jp/byoujihoiku17/>

・申し込み先アドレス  
 E-mail: szshindomb.infoweb.ne.jp

### ・参加費用

会 員（事前登録）	5,000 円
（当日登録）	6,000 円
非会員（事前登録）	7,000 円
（当日登録）	8,000 円
学 生（事前当日共）	3,000 円
・基礎研修テキスト代	500 円
・弁当代（一食）	1,000 円

・交流会費用 参加費（事前登録）5,000 円  
 （当日参加）6,000 円

・手続き手数料 500 円

・事前登録期間 平成19年2月1日から19年5月31日まで

## 【託児のご案内】

・場所：7月15日（日）～16日（祝） 福岡国際会議場4階（401会議室）

・時間：7月15日 8:30～12:00 13:00～21:00  
 7月16日 9:00～12:00 13:00～16:30

・費用：半日、1日ともおひとり1,000円（事前にお振込みください）

・昼食：お子様の昼食は各自でご用意ください

12:00～13:00のお昼休憩の際は、必ず保護者の方がお迎えに来てください。

### ※ お申し込み方法

・研究会ホームページURL  
<https://apollon.nta.co.jp/byoujihoiku17/>

・Eメールアドレス  
 E-mail: szshindo@mb.infoweb.ne.jp

研究会ホームページから直接申し込んで頂くか必要事項をご記入の上、6月16日までにEメールかFAXにてお申し込みください。

電話でのお申し込みは受付けませんので、ご了承ください。

## 【第17回全国病児保育研究大会事務局】

〒814-0121  
 福岡市城南区神松寺3-22-28 しんどう小児科医院内  
 FAX: 092-865-7200  
 E-mail: szshindo@mb.infoweb.ne.jp

## 【一般演題募集要項】

### 1. 演題申し込み

研究会ホームページからと郵送の2通りの方法でお申

し込みができます。

1) 研究会ホームページからお申し込み

・研究会ホームページ (URL: <http://apollon.nta.co.jp/byoujihoiku17/>) からアクセスしてください。

・申し込み方法：上記の研究会ホームページから一般演題申し込みの画面に入り、指示にしたがって必要事項をご記入いただき、送信してください。

・申し込み期間：平成19年2月1日（木）～4月2日（月）正午

※抄録は、送信後も4月2日（月）正午までは修正できます。

2) 郵送でのお申し込み

・締め切り日：平成19年3月31日（土）必着

・申し込み方法：抄録を保存したCD-Rとプリントアウトした抄録を同封の上、下記の演題登録事務局へ郵送してください。CD-Rには演題名、発表者名、所属名、使用したパワーポイントのバージョン（2000、2003）を記入したラベルを添付してください。

・抄録はWordまたはテキストファイル形式で作成してください（ワープロは不可）。明朝体、10ポイントで入力してください。図表の添付、外字・特殊文字の使用はできません。

・抄録は以下の順番で漏れなくご記入ください。

①演題名：50字以内、字数厳守

②演者名：発表者は氏名の前に○印、後に（ふりがな）をつけてください

例：○博多太郎（はかた たろう）

③所属：発表者・共著者とも

④抄録本文：1700字、字数厳守

⑤演題区分番号、発表形式番号：募集カテゴリー参照

口演の場合は使用するパワーポイントのバージョン（2000 or 2003）

⑥連絡先：氏名、所属、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス

・送付先：下記の演題登録事務局

### 2. 発表形式

口演とポスターで行います。ポスターの場合も、ポスター前で発表していただきます。口演時間は、発表8分、質疑3分を予定しています。口演の発表はすべてパソコンを利用した発表のみとし、Windows XPおよびPower point2000、2003をインストールしたパソコンを事務局にて準備します。ご発表データの当日差し替え並びに当日提出はできませんのでご了承ください。

OHPやスライド映写機は使用できませんのでご注意ください。

### 3. 募集カテゴリー

以下の演題カテゴリーの中から1つ選び、発表形式カテゴリーも希望形式を1つ選び、演題申し込みの所定欄に番号をご記入ください。

1) 演題カテゴリー

- 1 地域行政との連携
- 2 リスクマネジメント
- 3 保育看護
- 4 食事・厨房
- 5 遊び・おもちゃの工夫
- 6 保育所併設型

7 管理運営	5. 演題登録に関するお問い合わせは、演題登録事務局へ お願いいたします。
8 病児保育のニーズと問題点	
9 その他	
2) 発表形式カテゴリー	<b>【第17回全国病児保育研究大会演題登録事務局】</b>
1 口演(パワーポイント2000、パワーポイント 2003)	〒811-0202 福岡市東区和白5-7-16 ならぎき小児科内 FAX:092-605-7376
2 ポスター	E-mail:ncc@trust.ocn.ne.jp
3 どちらでも可	※事前登録、演題登録など電話でのお問い合わせは下記ま でお願いします。
4. 演題採否等の連絡	日本旅行天神支店 福岡イベントコンベンションセンター TEL:092-732-6363 FAX:092-715-2827
演題の採否、発表形式、発表日時等については実行委員 会にご一任願います。採否につきましては、4月末までに E-mailか郵送、FAXで連絡します。	

# 診 察 室 か ら

八尾徳洲会総合病院

小児科医長 神原 雪子

みなさん、こんにちは。  
診察でのこぼれ話をご紹介したい  
と思います。といっても私の気  
づいたことを随想的にかいてしま  
うことになるかもしれませんが、  
そこは一休みコーナーくらいに思  
って、ご了承下さいませ。  
今、当院周辺ではRSウイルス  
感染症が流行しています。ご存知  
ない方もいらっしゃるかわかり  
ませんね。だって、RSウイルス  
と診断するためには、インフル  
エンザのように迅速検査が可能な  
のですが、検査をするのに外来診  
療では保険請求ができないため、  
外来で検査をすると費用が医療機

関  
もちになってしまい、損になっ  
てしまいます。なので積極的には行  
っていないところもあると思いま  
す。  
ちなみに入院患者では保険請求  
ができます。RSウイルス感染症  
は大人がかかると鼻かぜ程度で終  
わることが多いですが、乳幼児が  
かかると重症化することもありま  
す。  
細気管支炎という病名をご存知  
でしょうか。気管支の末端の細気  
管支というところに炎症をおこし、  
呼吸困難をおこしたりする病  
気です。年齢・月齢が小さいほど  
細気管支炎をおこしやすくなりま

す。  
それ以外にも喘息様(性)気管  
支炎をひきおこすこともあります。  
この時期鼻汁の多い喘息様(性)  
気管支炎ではRSウイルスによ  
って引き起こされていることが  
結構あると思います。治療は呼  
吸状態を安定させること(SPO2  
などを測ってみて客観的に判断し  
てもよいでしょう)、吸入療法など  
喘息様(性)気管支炎に準じた治  
療を行います。重症な場合はもち  
ろん入院することもあります。た  
かが鼻かぜされど鼻かぜ、赤ち  
ゃんの場合は要注意です。

## Pick Up BOOK 1

『あたしも びょうきになりたいな!』



絵本紹介  
こどもの本の童話館グループ  
<長崎県長崎市>

「おかあさんは、ごはんを ベッ  
ドにはこんでくれました。おとう  
さんは、ねつがさがるように、つ  
めたいタオルを、あててしてくれま  
した。おばあちゃんは、たいくつし  
ないように、ごはんをよんでくれま  
した。」親戚のおじさんやおばさ  
んまでも心配してくれます。  
「ずるいなあ、もう!」とエリ  
ザベス。エドワードはみんなにや  
さしくしてもらって、絵本も読ん  
でもらって。お手伝いもしなくて  
よくて、学校にだっで行かなくて  
いいんだから。あたしも びょう  
きになりたいな!」

そうしたら、何日かたって、ほ  
んとうに病気になったんですよ。  
みんなはやさしくしてくれる、絵  
本もたくさん読んでもらえる。学  
校にだっで行かなくてよい。でも  
ね、病気になったら高い熱がでて  
苦しいし、なんにも食べられない。  
それに、少しよくなってきたら、  
退屈。おうちの手伝いをしている  
エドワードが、うらやましくなっ  
てきます。「ずるいなあ、もう!」  
とエリザベス。「エドワードばっ  
かり いろんなことできて」エド  
ワードが言います。「おまえだっ  
て、すぐよくなるよ」  
「病気になりたいなんて!」と、  
大人の常識を振りかざすのではな  
く、子どもの、愛らしい心の揺れ  
を、ゆとりをもって受けとめ、見  
守ってあげたいですね。そうすれ  
ば、子どもは、ちゃんとわかって  
いきます。

F・ブランデンブルク 文  
A・ブランデンブルク 絵  
ふくもとゆみこ 訳  
偕成社 1260円 p 32  
(およそ4~5才から)

## 好評販売中です

### 「必携 新病児保育マニュアル」

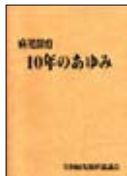
- B5版 378頁
- 価格 1冊 会員3000円  
(送料・税込み)
- 非会員4000円  
(送料・税込み)



病児保育に関する事がすべて網羅されたバイブル的マニュアル本です。一人に1冊持っていたきたい必読書です。

### 「病児保育10年のあゆみ」

- B5版 104頁
- 価格は 1冊1600円  
(送料・税込み)



全国病児保育協議会設立10周年を記念して発行され、設立当初からの歴史を網羅しました。

※ご購入は、全国病児保育協議会のホームページより申込書をダウンロードしてFAXにて全国病児保育協議会事務局までお申し込み下さい。

「施設紹介コーナー」「東西南北ブロック便り」を連載中！加盟施設のみなさん原稿をどしどし送ってください。また、各施設で特に取り組んでいることや楽しい出来事などがあれば、紹介させていただきます。原稿をお待ちしています。

### <協議会ニュース 編集事務局>

〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15-5  
(株)関西共同印刷所内 藤本 文孝 宛  
TEL:06-6453-3675 FAX:06-6442-5788  
E-mail fumifumi1@cronos.ocn.ne.jp

第18回

## 全国病児保育研究大会 についてのお知らせ

2008年(平成20年)開催の第18回全国病児保育協議会研究大会は、三重県四日市市で開催されます。日時等は以下の通りです。内容が決まり次第病児保育協議会ニュース・ホームページで順次お知らせします。

日時：2008年(平成20年)  
7月20日(日)・21日(月・祝)  
開催地：三重県四日市市

## 通信欄

会員の皆さまからのお便り・質問等をFAXやメールでお送りください。直接回答させていただいたり、ニュース等に掲載させていただきます。

送付先：FAX 06-6442-5788、メール fumifumi1@cronos.ocn.ne.jp 広報の藤本まで。

### 広報委員会からのお知らせ

#### 研究大会に個人参加も出来ます！

職場の施設が加盟してなくても、また、今後開設予定の市町村や病後児保育関係の方も個人参加できますので、あなたの周りの興味ある方に教えてあげてください。

### 新規加入の全国病児保育協議会施設

#### 387 ◆高原クリニック病児保育室

理事長 高原 周治

〒661-0033

兵庫県尼崎市南武庫之荘 1-15-5

TEL:06-6436-8754 FAX:06-6437-4871

#### 388 ◆たむら医院病後児保育室ソレイユ

院長 田村 雅治

〒290-0255

千葉県市原市光風台 2-146

TEL:0436-36-9900 FAX:0436-36-9900

#### 389 ◆病児保育室森のくまさん家

理事長 松田 幸久

〒893-0064

鹿児島県鹿屋市西原 2丁目 35-3

まつだこどもクリニック

TEL:0994-52-0506 FAX:0994-52-0517

#### 390 ◆つだこどもクリニック病児保育室

医師 津田 恵次郎

〒808-0034

福岡県北九州市若松区本町 1丁目 7-44

TEL:093-761-2577 FAX:093-771-0718

#### 391 ◆病児保育室くれいどる

医師 高橋 明裕

〒739-1734

広島県広島市安佐北区口田 3丁目 26-4MDR ビル 3F

たかはし小児科アレルギー科クリニック

TEL:082-841-2661 FAX:082-841-2671

#### 392 ◆石丸小児科 病後児保育室

理事長 中野 省三

〒790-0003

愛媛県松山市三番町 6丁目 5-1

TEL:089-921-2918

これ以降の加盟施設は次号で

全国病児保育協議会事務局

〒535-0022 住所：大阪市旭区新森 4-13-17 中野こども病院気付

担当：藪田・堀込 電話：06-6952-4778 FAX：06-6954-8621